



8/18

大縄を引き合い、豊作・家内安全を願う 大捻縄引き(佐良土地区)

昨年 22 年ぶりに復活した佐良土地区の国選択無形民俗文化財「大捻縄引き」。

復活 2 年目となる今年も、ワラスグリ、ヒックビレ(大縄の材料となるわらの束)作り、若手による大縄よりなど、早朝から地元住民が総出で、それぞれ分担しながら作業が進められました。

今年は好天に恵まれ、夕方には太さ 50cm、長さ 60 m の立派な「大捻縄(だいもじ)」が完成し、路上へと移動。地元や近隣から集まった大勢の人たちが、豊作や家内安全を願いながら、夜遅くまで引き合いました。

笑顔が生まれるたい平ワールド！

第 2 回健康セミナー

8/20

「笑顔のもとに 笑顔が集まる」と題した第 2 回健康セミナーが、那須野が原ハーモニーホールで開催されました。

講師に落語家の林家 たい平氏をお招きし、これまでに経験したことや、人を笑顔にしてきた話をしていただきました。参加者はたい平ワールドに引き込まれ、会場は最後まで大きな笑いに包まれていました。



8/25

ものづくり教育研究室

ものづくり大楽



小山高専の生徒が組み立ての補助をします

8 月 25 日(土)、ふれあいの丘において、小山工業高等専門学校による「科学おもちゃの製作&ロボット実演ショー」を開催しました。幼稚園生～中学生の親子 45 名が参加し、自分の手でおもちゃを組み立て、どうすれば早く動くようになるか試行錯誤しながら、ものづくりの楽しさを体験しました。

今回は、実際に高専ロボコンに出場したロボットの操縦体験や直接触れることができ、また、熱心に質問する子どもの姿もみられ、ものづくりに対する興味関心を高めることができました。



高専ロボコンに出場したロボットの説明

ロボットの操縦体験

8/25

ふるさとへの想いと願い なすびなりの応援の形 一人ひとりが輝く大田原のつどい



大田原市女性団体連絡協議会では、誰もが心豊かに自分らしく輝いて生きることができる男女共同参画社会の実現を目指し、つどいを開催しました。
東日本大震災で被災したふるさと福島の復興を祈願し、4度目の挑戦でエベレスト登頂を成功させたなすびさん。チャレンジすることの大切さや福島への熱い想いが伝わる笑いあり涙ありの講演でした。

日ごろの訓練が大切です

平成 30 年度大田原市防災訓練

8/26

8月26日(日)佐久山地区公民館を会場に市防災訓練を行いました。
当日は猛暑の中、佐久山地域住民・防災関係団体など約300名が参加しました。
参加者は、日ごろの訓練が大切であることを改めて認識していました。



9/4

おめでとうございます

100歳以上の高齢者に祝金などを贈呈



9月4日(火)に、今年度100歳以上の敬老祝金対象者の中から選ばれた、4名のお宅を市長が訪問してお祝いしました。
市内最高齢者となる金子 ハツエさんを市長が訪ね、敬老祝金のほか、市内の増村園芸様から寄贈いただいた「ウィンターコスモス」の寄せ植えなどを手渡し、長寿を祝いました。

「わくわく！恐竜展」開催

自然観察館 開館 20 周年記念

9/14

9月14日(金)午前10時から開館20周年記念企画展「タイムトラベル・恐竜世界 わくわく！恐竜展」オープニングセレモニーにて、福原小の児童代表もテープカットを行いました。その後、金丸小児童・福原小児童達は県立博物館学芸員の解説によるオープニング講座(展示解説)にも参加しました。
大型恐竜ステゴサウルスの全身骨格標本、ティラノサウルスの頭骨標本などを展示するほか、11月17日(土)には特別講演会「おはなし玉手箱～宇宙・恐竜・大進化～」を予定しています。
企画展は平成31年1月20日(日)まで開催しています。

